

はこだでシルバーだより

写真同好会作品



阿久津 貞夫会員



林 英男会員



栄田 武志会員



小林 邦子会員



栄田 武志会員

平成30年6月号



夏号 No. 115

● “手”が足りない。そんな時はシルバー人材センターへ！

シルバー人材センターの親切・丁寧・確実な仕事振りは必ず皆様のお役に立ちます。

豊かな経験と能力を生かし、幅広いお仕事をいたします！

函館市若松町33番6号（函館市総合福祉センター2階）

電話 (0138) 26-3555

FAX (0138) 23-7531

E-mail : hakosc@sjc.ne.jp

HP : <http://hakosc.com/>

平成三十年度 定時総会

平成三十年度の定時総会が、五月三十日(水)午後一時三十分より函館市芸術ホールにおいて開催されました。

開会の前に、一月十七日にご逝去されました、前理事長渡部正一郎さんのご冥福をお祈りし黙祷しました。



理事長職務代行者 阿部副理事長

木村事務員が総司会を努め、始めに理事長職務代行者の阿部副理事長より「生涯現役社



司会：木村事務員

会の実現に向けた雇用・就業環境が進展していく中、当センターにおいて、会員不足から、夏の機械除草や冬の除雪作業など受注制限をせざるを得ませんでした。日頃から会員増加に向け、会員が対応できる体制づくりをめざしてまいります。また、新聞・ラジオなどマ

スメディアを活用した広報宣伝や派遣事業に力を入れ、一定の成果をあげてきました。平成の最後の定時総会、身に沁みる思いです。」と、挨拶がありました。

次に、シルバー人材センター事業の振興発展に功績のあつた四名の退任役員表彰(役員任期五年以上)、及び三十七名の正会員表彰(会員歴十年以上)が行われ、受賞者を代表して三由勝光さんが謝辞を述べられました。



柏弘樹経済部次長

続いて、来賓の工藤壽樹函館市長(代理、柏弘樹経済部次長)より、受賞者へのお祝いと「生涯現

役で活躍され、生きがいを持ち、地域に貢献されているシルバー人材センターの事業発展に期待します。」と、ご祝辞をいただきました。また、北海道シルバー人材センター連合会様よりの祝電が披露されました。

総会は、正会員の古川雅章さん



五十嵐事務局長

が議長に選出され、五十嵐事務局長から正会員八百四十四名と特別会員二名中、本日の出席会員百二十二名、委任状提出者六百六十三名、計七百八十五名と報告され、総会は成立しました。



議長：古川会員

議事録署名人に、議長の他、副理事長、吉田那美恵さん、小野寺敏子さんの両理事が指名されました。事務局から報告と議案の提案があり、

▼報告事項

平成二十九年度 収支補正予算

▼第一号議案

平成二十九年度 事業報告

▼第二号議案

平成二十九年度 決算報告

▼監査報告

大宮豊彦監事から監査報告があり、報告事項、第一、第二号議案及び監査報告について異議なく承認されました。

次に事務局より、平成三十年度事業計画、収支予算について報告

の提案があり、

▼報告事項

平成三十年度 事業計画

▼報告事項

平成三十年度 収支予算

以上、二件が承認されました。



監査報告：大宮監事

▼第三号議案

公益社団法人函館市シルバー人材センター役員報酬等及び費用に関する規程の一部改正

▼第四号議案

役員の補欠選任

事務局長より第三号議案、第四号議案が提案され、第三号を承認。第四号の役員の補欠選任は「理事・監事選任選考委員会を設置し、同

委員会の案を基に正式決定した」ことの説明があり、異議なく承認された後、新理事の山本真也さん、吉澤洋さんが紹介されました。

平成三十年度定時総会は、古川

議長の的確な議事運営により、報告、

議案がすべて承認され、無事総会を閉会しました。参加された皆様に感謝申し上げます。



受賞者の皆様

おめでとうございます!

長年にわたり、シルバー人材センター事業の振興発展に功績のあった退任役員四名と正会員三十七名に対して、感謝の意を表し理事長職務代行者阿部副理事長より表彰状及び記念品が贈呈されました。本来であれば受賞者一人ひとりに壇上でお渡しすべきところですが、時間の都合上、受賞者を代表して、前理事の三由勝光さんが壇上で受賞され、謝辞を述べられました。

年齢を重ねて、なおますますお元気で真摯に就業に取り組む姿に、事務局職員一同頭がさがる思いです。

今後とも、健康に充分留意され、当シルバー人材センターの発展にご協力いただければと思っております。受賞された皆様、本当におめでとうございます。

退任役員表彰(入会順 四名)

- 三由勝 光さん(前理事)
- 中田俊 一さん(前理事)

正会員表彰(入会順三十七名)

- 白井美枝子さん(前理事)
- 伊藤政子さん(前監事)
- 石原勇子さん(屋内清掃)
- 本木秀明さん(学校管理)
- 福田茂二さん(一般事務)
- 遠見福二さん(公園管理)
- 浜谷精一さん(受付事務)
- 村本茂さん(公園清掃)
- 高木詔美さん(機械除草)
- 山田忠雄さん(施設管理)
- 福島正義さん(屋内清掃)
- 井本清二さん(施設管理)
- 栄田武志さん(学校管理)
- 渋谷文子さん(屋内清掃)
- 林英夫さん(屋内清掃)
- 高野吉司さん(学校管理)
- 能登久美さん(自動車運転)
- 久保妙子さん(家庭内清掃)
- 大宮豊彦さん(駐車場管理)
- 金子子実さん(学校管理)
- 高橋キミ子さん(受付事務)
- 藤田卓哉さん(機械除草)
- 菊池邦彦さん(除草)



- 宮本妙子さん(屋内清掃)
- 林和子さん(介護)
- 大沼明さん(公園清掃)
- 木谷秀子さん(屋内清掃)
- 菊地昭紀さん(公園管理)
- 荒屋敷清子さん(屋内清掃)
- 伊藤清子さん(公園管理)
- 井川彬さん(建物管理)
- 清水勇さん(屋内雑役)
- 山本順子さん(屋内清掃)
- 木川さちゑさん(家事手伝い)
- 竹内国男さん(施設管理)
- 坂下稔さん(建物管理)
- 高谷嘉征さん(学校管理)
- 五十嵐進さん(屋外清掃)
- 西野邦彦さん(野外雑役)

謝辞

受賞者を代表いたしまして、お礼のご挨拶を申し上げます。このたびの受賞にあたりましては、誠に光栄に存じますとともに、身のひきしまる思いでございます。

この受賞は、多くの会員をはじめ役員皆様方のご指導とご協力のおかげであり深く感謝いたしております。



今後ともこの賞に恥じることのないようシルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」の精神のもと、誠心誠意努力する所存でございます。公益社団法人函館市シルバー人材センターのますますの発展をご祈念申し上げます、お礼のことばといたします。

平成三十年五月三十日

受賞者代表 三由勝光

理事長就任挨拶

理事長(就任)

山本 真也



このたび、平成三十年度定時総会におきまして、皆様のご推薦をいただき、急逝された渡部正一郎前理事長の後任として、公益社団法人函館市シルバー人材センターの理事長という重責を担わせていただくことになりました。

改めて渡部前理事長のご冥福を心よりお祈りいたしますとともに、そのご遺志を引き継ぎ、誠心誠意務めてまいりたいと考えております。

函館市シルバー人材センターは、会員の皆さんが長年の経験や技術を生かし、働くことを通じて社会参加をし、自らの生きがいの充実と健康増進を図ることを目的として、昭和五十五年に設立され、三十八年の歴史を誇ります。その間、歴代理事長はじめ役員

の皆様、事務局職員の皆様、すべての会員の皆様のご努力により、そして会員の皆様の真摯で丁寧なお仕事により、当センターは大きな社会的信頼を得てまいりました。また、当センターは、「自主・自立、共働・共助」を基本理念として、会員同士が力を合わせ、自分達の手によって運営されておりますので、センター役員はそうした会員の皆様の負託にこたえるべく努める必要があります。

もとより微力ではありますが、当センターの事業の拡大とより一層の発展に向け、力を尽くしてまいりますので、皆様方のご指導、ご支援をお願い申し上げます。

新役員の紹介



理事(新任)
吉澤 洋

五月三十日の定時総会において役員の補欠選任があり、新役員が決まりました。新体制となった役員一同をよろしくお願ひします。

「第八回理事会」報告 二月二十八日開催

★報告事項

(1)平成三十年度 会員継続調査結果について

★協議事項

(1)「役員報酬等及び費用に関する規程」及び「給与規程」の改正(案)について

(2)平成三十年度 収支予算(案)について

(3)平成三十年度 定時総会議案の順番(案)について

(4)平成三十年度 基準単価(民間・一般家庭)(案)について

★その他

以上、報告事項、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次の通りです。

◎報告事項

●調査対象正会員九百三十九名中、継続正会員七百九十三名、退会正会員百三十三名、未提出十三名。

◎協議事項

●定時総会議案となる、理事長の報酬額の支給基準の変更及び職員の給料等の支給額等変更を協議した。

●平成三十年度定時総会より前年

度の決算関係、今年度の予算等の順番で進行することに変更。●配分金検討委員会(仮称)を平成三十年度に立上げ基準単価について検討する。

◎その他

●函館市による、サン・リフレ函館への監査結果について報告。

「第九回理事会」報告 三月二十八日開催

★報告事項

(1)平成二十九年度 事業実績報告(二月末現在)について

(2)平成三十年度 長期就業会員について

(3)平成三十年度 会員継続調査結果について

(4)平成三十年度 事務局体制について

(5)役員賠償責任保険加入について

(6)入会三年度経過会員講習及び意見交換会開催結果について

(7)新聞広告等について

★協議事項

(1)平成二十九年度 補正予算(案)について

(2)平成三十年度 役員及び正会員表彰受賞候補者(案)について

(3)平成三十年度 定時総会議案の順番(案)について

(4) (公社) 函館市シルバー人材センター役員報酬等及び費用に関する規程の一部改正について(案)

(5) 函館市勤労者総合福祉センター職員就業規程の一部改正について(案)

(6) HPアドレス変更に伴う登記事項について(案)

★その他

シルバー人材センターの事業拡大の指定に係る要件について

以上、報告事項、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次の通りです。

◎報告事項

●除雪作業の事業高が一千万円を超え、全体の事業実績は前年度対比九十九・九%となった。

●会員継続調査の結果、継続会員は八百四名となった。

●新聞広告等により、説明会の参加者及び入会会員が増となった。

◎協議事項

●補正予算は一部、函館市との協議中ため、途中経過を説明した。

●退任役員及び正会員表彰受賞候補者を決定。総会の席上で表彰。

●サン・リフレ函館の勤務時間の見直し。

「第一回理事会」報告
四月二十七日開催

★報告事項

(1) 正特会員及び賛助会員の入会について(平成三十年一月～三月)

(2) 事業運営状況報告について(平成三十年一月～三月)

①会務報告

②事業実施状況報告

(3) 正副理事長及び常務理事の自己職務執行状況報告について

(4) その他

★協議事項

(1) 平成二十九年 補正予算(案)について

(2) 平成二十九年 事業報告(案)について

(3) 平成二十九年 収支決算(案)について

(4) 監査報告について

(5) 理事・監事選任選考委員会について

(6) (公社) 函館市シルバー人材センター事務局職員就業規則の一部改正について

(7) 個人情報保護に関する法律の改正に伴う諸規程の改正について

以上、報告事項、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次の通りです。

◎報告事項

●三月三十一日現在、正特会員九百三十六名、賛助会員五十五団体となった。

●事業実績は前年度対比九十九・九%の二億九千四百四万円、派遣事業は前年度対比百十一・一%二千六百四十四万円となった。

◎協議事項

●平成二十九年 事業報告、収支決算について、監査の結果、適正であると報告された。

●理事欠員に伴う、理事・監事選任選考委員会を設置する旨と委員候補者の承認を得た。

●事務局職員の年次休暇の付与日数及び時間休暇の導入及び字句等の整備に係る改正について

●個人情報保護に関する法律の改正に伴い、整備する。

●個人情報に伴う管理として、要配慮個人情報取得の際の本人同意においては、今後入会書類に本人同意用ゴム印を押し、同意確認をすることとなる。

「第二回理事会」報告
五月三十日開催

★協議事項

(1) 特別会員について

(2) 理事候補者について(案)
(3) (公社) 函館市シルバー人材センター事務局職員就業規則の一部改正(案)の差替えについて

以上、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次の通りです。

●理事候補者については、理事・監事選任選考委員会の宮腰委員長から、選考経過等を含め報告がなされた。

なお、承認された候補者は、定時総会の第四号議案に提案されることを確認した。

「第三回理事会」報告
五月三十日開催

★協議事項

(1) 理事長の互選について

(2) 理事長月額報酬基準について(案)

以上、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次の通りです。

●行政での経験が豊富である山本真也理事が理事長に決定。

●平成三十年 定時総会にて承認を得たことから、理事長の月額報酬額を決定した。

安全・適正就業委員会コーナー

平成二十九年度 第四回委員会報告

三月二十日(火)に開催し、報告事項二件と協議事項一件を審議しました。

◎平成二十九年度事故発生状況

三月十九日現在で、傷害事故五件(昨年度二件)、賠償事故七件(昨年度八件)、その他の事故五件(昨年度七件)が発生し、合計では昨年度と同数の十七件で、ここ十年では発生件数が最も少なくなりました。

◎平成二十九年度

安全・適正就業推進実施報告

- ①安全・適正就業委員会を四回予定通り開催しました。
- ②安全標語を募集し、応募七十二作品の中から審査し、最優秀賞一点、優秀賞四点を安全就業推進大会で表彰しました。
- ③平成二十九年七月二十日(木)、安全就業推進大会を函館市芸術ホールで開催しました。参加者百十五名。
- ④安全巡回パトロールを、市内四ヶ所において抜き打ちで実施し、就業実態の把握と事故防止の徹底を図りました。

⑤安全講習会・技能研修会を五講座開催しました。

⑥自動車運転就業会員および機械除草班との懇談会を開催し、事故防止の意識向上を図りました。

⑦安全・適正就業委員会だより(十一号、十二号)を発行しました。

◎平成三十年度

安全・適正就業推進計画

- ①安全・適正就業委員会の開催
- ②安全就業推進大会の開催
- ③安全標語の募集
- ④安全巡回パトロールの実施
- ⑤職種別就業会員との懇談会の開催
- ⑥安全・適正就業委員会だよりの発行(年二回、夏・冬)
- ⑦新入会員登録説明会における安全就業の徹底(毎月一回実施)
- ⑧各種研修会等における安全指導の実施(随時)
- ⑨事故届出の徹底

平成三十年度 第一回委員会報告

四月二十六日(木)に開催し、報告事項一件と協議事項三件を審議しました。

◎平成三十年度事故発生状況

生徒送迎用大型バスのバック時の接触事故が一件発生しています。

◎平成三十年度安全標語の募集
一作品あたり二十五文字以内で募集する事としました。

◎安全就業推進大会について
八月十七日(金)に、函館市芸術ホールで開催することとしました。

◎安全・適正就業委員会だより
第十三号(六月中旬発行予定)
の掲載内容について協議しました。

平成30年度 安全就業推進大会

- 日時 平成30年8月17日(金)
午後1時30分～午後3時頃
- 会場 函館市芸術ホール(五稜郭町37-8)
- 主な内容
 - ・安全標語入選者表彰
 - ・会員事例発表
 - ・講演
 - ・アトラクション「健康体操」
 - ・安全・適正就業委員紹介
 - ・安全標語唱和

平成30年度 安全標語入選作品

第2回安全・適正就業委員会にて、応募38名、92作品の中から、下記の通り、最優秀賞1作品、優秀賞4作品が選ばれました。8月17日(金)に行われる安全就業推進大会で表彰を行います。

最優秀賞

「危ないぞ注意するのも思いやり」

木川 英雄 会員

優秀賞

「このくらい大丈夫 安易な気持ちで事故のもと！」

三浦 裕 会員

「一秒の「油断」と「すき」が事故の元」

三好 豊 会員

「いま一度 初心に戻り 安全確認!!」

坂井 秩雄 会員

「危ないね 事故につながる 思い込み」

鶴見 淑子 会員

会員厚生部会コーナー

会員の福利厚生増進と相互の親睦を深めるため、会員厚生部会幹事会ではレクリエーション事業を計画し、会員の皆さんに少しでも楽しんでもらえるように協議しています。

しかしながら、最近の会員減少傾向に伴い各種行事への参加者も減少の一途をたどっております。

現在会員厚生部会では平成三十年度の活動をどのようにしたら少しでも多くの方に喜んで参加していただけるかを検討しております。例年実施しております旅行会等は、決定次第地域班を通して皆さんに配付いたしますので今しばらくお待ち願います。

様々なアイデアで、多くの方の賛同を得るような楽しい企画を考えたいと思いますので、どうぞ皆さん今後ともお誘いあわせの上、行事へご参加いただきませうようお願い申し上げます。



就業情報

- ①屋内清掃 サン・リフレ函館(大森町)
女性 朝7:30~ 1名
 - ②〔派遣〕スーパーの早期荷受業務(石川町)
男性 5:00~9:00 2名
 - ③屋外清掃 アパートゴミステーション及び周囲の清掃(深堀町) 男性 1時間程度 1名
- ※就業を希望する会員は、詳細をご説明いたしますので事務局までお問い合わせ下さい。
※なお会員が決定次第、申込み終了となりますので、ご容赦ください。

電話 26-3555

サークル情報

初夏の風も爽やかとなり、サークルの活動が活発になる時季となりました。サークルに加入して会員同士楽しい時間を過ごしませんか？
現在、活動中のサークルは下記の通りです。
※活動日時や場所は変更になる場合があります。

銀声会 (カラオケ)
日時 毎月 第1・第3水曜日 場所 総合福祉センター
写真同好会 (デジタルカメラ)
日時 毎月 第3金曜日 場所 総合福祉センター
あいよる (パークゴルフ)
日時 毎月2回 場所 函館市近郊のパークゴルフ場
筆の会 (毛筆筆耕)
日時 毎月 第1木曜日 場所 総合福祉センター
リラの会 (社交ダンス)
日時 毎月 第1・2・3金曜日 場所 総合福祉センター

サークルに入会するには？

1. 入りたいサークルが決まったら事務局へ連絡
2. 事務局から各サークルの世話役へ連絡
3. 世話役から詳しい活動内容等の連絡が入ります

平成30年度 函館市シルバー人材センター及びサン・リフレ函館「文化・教養講座」

会場	講座名	開催			受講料等		講師名	主催
		曜日	回数	時間帯	定員(名)	受講料(円)		
サン・リフレ函館(大森町2番14号)	楽しい書道と実用毛筆	火曜日	24	10:00~12:00	25	8,000	中田 清美	サン・リフレ函館
	手編み	水曜日	20	10:00~12:00	25	8,000	吉田 良子	
	フラヨガエクササイズ	火曜日	24	10:00~12:00	20	8,000 傷害保険代含む	川上ミチノ	
	ラージボール健康卓球【夜間コース】	水曜日	25	18:30~20:30	20	10,000 傷害保険・ボール代含む	笹浪 博義	
	ラージボール健康卓球	金曜日	25	10:00~12:00	40	10,000 傷害保険・ボール代含む	笹浪 博義 白鳥 修	
	小・中学生硬式卓球教室	水曜日	40	18:30~20:30	25	16,000 傷害保険・ボール代含む	白鳥 修	
	太極拳	土曜日	24	初級 9:50~10:50 中級 11:00~12:00	各20	各8,000 傷害保険代含む	釜谷多紀雄	

注) 講座毎に受講生が持参いただく道具がございますので、お問い合わせ、お申込み時にご確認願います。
注) ラージボール健康卓球については、80歳以上の方は要相談となります。
お問合せ 函館市シルバー人材センター 8時45分~17時30分 平日のみ 電話 26-3555
函館市勤労者総合福祉センター(サン・リフレ函館) 9時~21時 電話 23-2556(毎月第3木曜日を除く)

平成三十年度サン・リフレ函館の講座について、ご好評をいただいておりますが、一部の講座にて引き続き受講者の募集を行っておりますので、ご希望の方は当センター及びサン・リフレ函館までお問合せください。よろしくお願いいたします。

函館市シルバー人材センター及びサン・リフレ函館
「文化・教養講座」受講生募集

平成三十年度 研修会開催について

当センターでは、会員の資質向上及び就業適正判断のため、研修会を開催しております。

既に五月より、今年度機械除草の就業希望会員に対し安全研修会を開催すると共に、新規に機械除草を希望する会員を対象とした、道シ連主催の公園管理講習会並びに新人研修会を実施し、今年度の就業をスタートさせました。今後の研修会の予定は以下のとおりです。

●手刈り除草 五稜郭公園

六月二十一日(木)

今年度はベテラン会員と新人会員と合同で開催し、後継者の育成につなげます。

●毛筆筆耕

九月四日(火)から十一月まで宛名書きから始め、賞状の全文筆耕までを目標とした内容となります。

この他にも、屋内清掃等の研修会も実施予定です。

研修会への参加は就業するために必要なものです。毎年参加が必須となりますので必ず参加してください。

公益社団法人函館市シルバー 人材センター個人情報保護法 規程の一部改正について

個人情報保護法の一部改正に伴い当センターの規程も一部改正をいたしました。

改正のポイントとしては、①個人情報等の定義の明確化及び要配慮個人情報等の新設②個人情報取扱事業者の対象範囲の拡大③個人データの取得等に係る規定の新設④個人情報保護委員会の新設があります。

その内、「要配慮個人情報」取得には本人の同意が必要となります。「本人の同意」とは、本人の個人情報センター等により示された取扱方法で取り扱われることを承諾する旨の当該本人の意思表示の事をいいます。

そのため当センターでも入会時点でその旨の説明を行い、本人同意済みのゴム印を用意し、要配慮個人情報が記載された入会申込書等に押印します。その後担当者の確認印により同意を得て取得した記録としての処理を五月以降行うことといたしました。

会費納入について

継続調査において平成三十年度も継続された方で、年会費(二千元)をまだ納めていない方は早急に納めてください。

年会費は、仕事の有無にかかわらず、五月末までに納めることになっております。(会費規程第三条)事務局で納入することも可能です、その際は手数料はかかりませんのでご利用ください。どうぞよろしく願います。

◆配分金支払日◆

五月分	六月二十日(水)
六月分	七月二十日(金)
七月分	八月二十日(月)
八月分	九月二十日(木)

事務局職員の異動

◎採用

磯 順子

三月一日付

一日も早く仕事を覚えられるよう頑張っております。事務局にお越の際にはお声を掛けてください。

つぶやき

今年も初夏となり多くの観光客が街のあちらこちらに見られます。今や函館も国際観光都市として人気を集めています。この街は古くから港町として栄え新天地を求めて来た人々を迎えてきた歴史があります。百十年程前に海を渡って来た「石川啄木」もその一人です。僅か四月余りの在任でしたが彼と函館には不思議な縁を感じます。立待岬に眠っているこの天才歌人は貧困と病苦で二十六歳という短い生涯を終えましたが函館での生活は夢に溢れつかの間の幸せを味わったようです。彼を理解し心を寄せた友人達を得て文学を楽しむ生き生きとした青年啄木が垣間見られます。この深い思い出は後に短歌に歌われ百年以上を生きても今に至ります。当時の函館の街とそこに住む人々の温かさが天才歌人を生んだのかも知れません。「おもてなし」という言葉もよく聞かれるこの頃ですがこの函館は明治の昔から海を渡って来た人々に優しく接し受け入れてきた温かな土地柄だったと思われれます。今も生きる我々函館人としてもちよつと誇らしい気持ちになる話です。(N)